



先輩からのメッセージ
描け！未来

Message

この特集の「紙面PDF」が、
こちらからご覧になれます▶▶



（高知工業高等専門学校卒）

日さく

長野営業所 主任

高専で基礎となる理論を学べたことが仕事に役立っています。例えば井戸の能力試験を行う際、ただ数式を使って計算するだけでなく、理論を理解した上で解析ができていて自信しています。
高専では5年間かけて高い専門性を身につけることができます。在学中に好きなことを見つけ、就職や進学に自信を持って取り組んでほしいと思います。

佐々木 元気さん

学びが解析の理解深める

高知高専では構造力学や土質、測量、水処理などを学び、5年次に建築構造を専攻しました。高専卒業後は豊橋技術科学大学に編入し、土木、建築分野の知識を深めました。卒業後は設計事務所を経て2019年に日さくに入社。高専と大学で学んだ「土」に関する知識を生かせるうだと思つたことが入社を決め手になりました。

日さくでは井戸を掘削するさく井工事の施工管理や、井戸のメンテナンスに携わっています。

最近特殊土木工事である地すべり防止のために設置する集水井工事にも携わっています。施工中のトラブルを乗り越えて完成した井戸から水が出たときには達成感を得ると同時に安堵します。

池田 遼さん

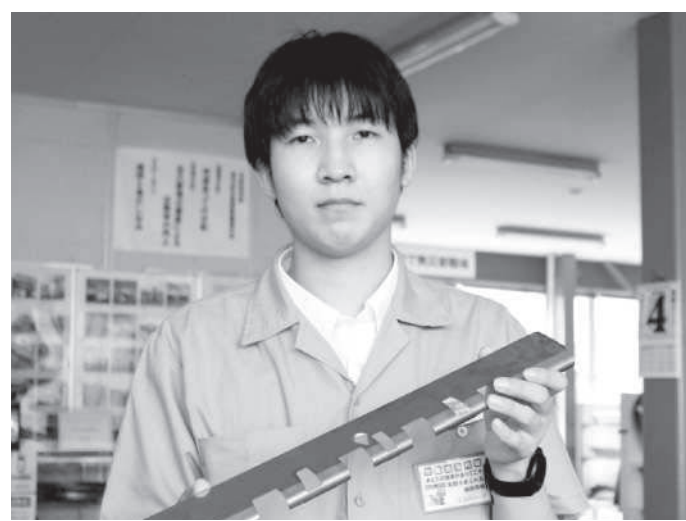
自己の成長を実感

当社は事務機器や農業機械、自動車などの部品やアミューズメント機器など多様な分野の金属プレス・板金・溶接・切削加工を手がける金属加工のトップメーカーです。
私は、玉戸工場（茨城県筑西市）でアミューズメント機器、部品などのプレス加工の工程設計を担当しています。

プレス加工で鉄板を曲げたり、穴をあけたり、切ったり、絞ったりして立体的な部品を作り出すために、図面から鉄板の形状や曲げの順番を考え、工程解析し部品の最適形状を提案することが私の主な業務です。
入社4年目ですが、複雑形状の部品の工程設計には今でも苦労しています。それでも自分が製作に携わった部品がゲームセンターで実際に使用されているのを見ると、とてもうれしくやりがいを感じます。

玉戸工場

廣澤精機製作所



学生時代の専攻は情報系で、今の技能や知識は入社後に身に付けました。上司の指導を受け外部講習会にも参加し、図面の読み方などの基礎から応用までを段階的に学ぶことができ、自己の成長を実感しています。当社には意欲があればさまざまなことに挑戦できる環境が整っています。



エム・システム技研

開発部

就職活動で、入社後すぐに開発や設計の業務に就けると聞いたのが、当社に興味を持ったきっかけです。学歴や年齢を問わない社風に魅力を感じました。
高専で学ぶ内容は仕事に必要な知識・技術の基礎となり、働き始めてからの手がかりになります。ぜひ在学中にいろいろなことに挑戦してほしいです。

（新居浜工業高等専門学校卒）

白石 一花さん

挑戦が楽しい毎日

エム・システム技研でソフトウェアの作成を担当しています。入社して1年以上になりますが、まだまだ知らないことが多く、一から学ばなければならぬことも多いですが、新しい技術に挑戦する日々を楽しく過ごしています。

在学中、プログラミングなどの情報技術や電気・電子回路について学びました。これをベースに今はC言語、C#を使って、通信機能を搭載する製品のプログラミングを手がけています。

単に動けば良かった学校でのプログラミングとは違い、仕事ではエラーを起さず正しく動作させることが大切です。高い壁にぶつかるとありますが、プログラムが完成し、想定通りに正しく動いた時には強いやりがいを感じます。

就職活動で、入社後すぐに開発や設計の業務に就けると聞いたのが、当社に興味を持ったきっかけです。学歴や年齢を問わない社風に魅力を感じました。

高専で学ぶ内容は仕事に必要な知識・技術の基礎となり、働き始めてからの手がかりになります。ぜひ在学中にいろいろなことに挑戦してほしいです。



ローーム

ものづくり革新部

高専在学中は本科で情報電子工学を、専攻科で生産システム工学を学びました。力を注いだのが、高専ロボコンです。先生

や優秀な仲間にも恵まれたことで、本科4年生時に全国大会に出場、約20年の準備を達成できました。卒業後は九州工業大学大学院で生命工学を専攻し、水中ロボットの研究に取り組んでいます。

高専ロボコンがきっかけで知ったローームに入社し、現在はトランススタやダイオードの製造装置の電気設計を担当しています。

試行錯誤の苦勞が喜びに

誤の結果、動かせるようになったときに得られる達成感、ロボコンと共通しています。
今の目標は導入段階にあるレーザ装置を、関わる人全員が扱いやすい装置にすることです。私自身が失敗を恐れがちなところがあるので、学生には失敗を突き詰められる高専という場を使って、どんどん失敗して欲しいと思います。それが、社会人になってからの糧になるはずですよ。

（熊本高等専門学校卒）

藤原 晋也さん

山口 雄斗さん

高専で得た知識を感動に

私は長崎県にある佐世保高専の物質工学科で、モノづくりの基礎となる化学を学びました。入社してからは難易度が非常に高いフッ素樹脂の加工技術を学び、高専で学んだ知識を応用してさまざまな視点で考えられるようになったと思います。

当社は通称「テフロン」と呼ばれるフッ素樹脂の製品を製造しています。建築用の屋根膜材や粘着テープ、半導体製造装置向け部品など多種多様な製品を製造し、多くの業界に採用されています。入社を決断した理由は地元であり大好きな長崎で、なにかモノづくりができないかという思いからでした。

入社してから約15年間、主に開発部門で建築用膜材の新製品開発に励んでいます。新しいものを創ることは根気と気力が要りますが、持ち前の根性と高専で学んだ物質工学の知識を生かして工夫しながら取り組んでいます。新製品がお客さまのもとへ飛び立った時の感動と「私が作ったんだ」という達成感、モノづくりならではの醍醐味であり、魅力だと実感しています。

皆さんにはモノづくりを楽しみながら、世の中に旋風を巻き起こせるエンジニアになってほしいと期待しています。

（佐世保工業高等専門学校卒）



中興化成工業

開発本部 松浦開発部